

◇ 要望に至る背景

■ 衛生水準維持・確保という観点

QBハウスでは、器具や手指の都度消毒はもちろんのこと、「クシ」と「ネックタオル(ペーパー)」はお客様毎に新しいものを使用しております。海外でも営業開始から10年、いまでは年間約250万人のご利用をいただいておりますが、感染症等の問題は起こっておりません。

衛生面へのこだわり



クシ

QBハウスで使用するクシは、当店オリジナルのクシ。使用したクシはお客様に差し上げております。

お客様毎に必ず新品を使用しています。



ネックペーパー

QBハウスでは、お客様毎にネックペーパーを使用しております。

お客様毎に必ず新品を使用しています。

■ お客様(ユーザー)目線での観点

QBハウスをご利用になるお客様は、「ヘアカットのみを安く、早く」を希望してご来店されます。洗髪自体をご希望であれば、そのサービスを提供しているお店をお選びになるという選択の自由があります。その店舗が、理容所または美容所であるということは重要視されていませんし、また、洗髪はサービスにないということをご認識の上で来店されています。つまり、QBハウスは洗髪はしないが衛生上問題はないとご認識されていると考えられます。

■ 県民アンケートの「洗髪設備義務化」不要論

ユーザー視点では、洗髪設備の有無にかかわらず、カット専門店の衛生面については問題ないとの結論であります。

※理容師法及び美容師法において理(美)容師が講じなくてはならない措置は、QBハウスでは徹底しております。

- 一 皮ふに接する布片及び器具は、これを清潔に保つこと。
- 二 皮ふに接する布片は、客一人毎にこれを取りかえ、皮ふに接する器具を客一人ごとに消毒すること
- 三 その他都道府県が条例で定める衛生上必要な措置